

「こどもたちのあしたへ、 わたしたちができること」



子ども時代の経験や学びは、人生に大きな影響を与えることとなり、どのような環境を子どもたちにつくるかは、私たち大人の重要な責務です。

様々な研究から分かってきたことを踏まえ、子どもたちの未来のために、何ができるのか、何をすべきかを、ともに考えましょう。

《講師紹介》

静岡大学教育学部を卒業後25年間、特別支援学校教諭として勤務。2012年、大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合小児発達学 研究科後期博士課程修了、小児発達学博士号取得。

現在、公益社団法人子どもの発達科学研究所 主席研究員、大阪大学大学院 連合小児発達学 研究科特任講師。

著書に『学校を変える いじめの科学』（日本評論社）、『科学的に考える子育て エビデンスに基づく10の真実』（緑書房）



和久田 学

- 新型コロナウイルス感染症対策のため、会場入口で検温、手指消毒、入場受付をしています。入口付近の混雑を避けるため、なるべく早めにご来場ください。
- 駐車場や駐輪場の台数に限りがございますので、できる限り公共交通機関にてご来場ください。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催を中止することがあります。

